



# 今、憲法問題を語る — 憲法問題対策センター活動報告 —

## 第109回 敵基地攻撃能力保有!?!～平場の独り言～

憲法問題対策センター副委員長 松山 憲秀 (46期)

この間、通りすがりに弁護士さん達が演説しているのを聴いたんだけど、「日本も敵基地攻撃能力を持つべきだ」という話があるんだって。

だけど、日本で、「自分を護ることに専念します」って宣言して、それを今までずっと守ってきたんじゃないかってっけ？

その日本が、よそ様を攻撃する力を持つのお～??

いいのかなあ～???

そもそも「敵」って誰のことなんだろう？

「敵」っていう言葉だけで、なんか怖くなっちゃうけど、北朝鮮なのかなあ～？

中国やロシアも入るのかなあ～？

「敵」かどうかを決める物差しはあるのかな？

私たちにはよく分からないから、いつかみたいに「北朝鮮のミサイルが来るうー！」なんて言われると、なんとなく「この国は『敵』?」っていう雰囲気になっちゃうけど、相手のこともちゃんと見て考えなくちゃいけないんじゃないの？

そうじゃないと、「『敵』だと思ったけど、違った」なんてことにもなるかもしれない。

それに、誰が「敵」なのかぼんやりしたまんまで、どんな力を持つようとしてるんだろう？

「敵」との距離だけ考えても、北朝鮮と中国、ロシアじゃあ、相当違うよ。

「敵」がハッキリしないじゃ、近い「敵」から遠くの「敵」用まで、色々な武器が必要になるし、そしたら、お金はいくらあっても足りないよ。

でも「敵」をハッキリさせちゃったら、その「敵」も日本を「敵」として、おんなじことを考えるから、まづいよね。

いっつもお互いに相手を疑ってビクビクしながら、少しでも有利になろうとするもんね。

北朝鮮も、中国もロシアも、お隣同士で出来るだけ仲良くした方がいいに決まっているのに、益々酷いご近所付き合いになっちゃうじゃない。

敵の「基地」のありかも、ハッキリ分かるのかなあ～？

「敵」だって攻撃されたくないから、基地を山の中や地下に作ったり、移動式にしたりして隠すよね。

だから、「基地」を探すのだってそんなに簡単じゃないよ。もし「基地」の場所がハッキリ分からないまま攻撃したら、空振りになるだけじゃなく、私たちの様に普通に暮らしている人たちが大勢傷つくかもしれないよ。そんなことしちゃ、絶対ダメだよ。

確かに、やられることが分かっているのに、なんにもできないのは困るよ、殺されたくないもの。

でも、だからって、やられる前にやっちゃおうっていうのも、随分、乱暴だよなあ～。

本当にやられる「前」ならば、身を護るために仕方ない、のかもしれないけど、「前」かどうかは、誰がみても分かるほどハッキリするものなのかなあ～？

そんなにハッキリ分かるもんじゃない、とすると、戦争を始める口実にされかねないから、かなりヤバイ考え方だと思うけどなあ～。

それに、「敵」が「やる気」になってるって、どうやって分かるの？

結局は人の気持ちなんだから、想像するしかないんでしょ。

いろんな材料を仕込んであれこれ想像してみても、「やる気」を勘違いすることはあるよね。

勘違いして、こっちからやっちゃったら、当然、「敵」は怒って反撃してくるよ。

そしたら、戦争になっちゃう。

これも弁護士さん達が演説で言ってたけど、「憲法は、沢山の人を不幸にする戦争は絶対にしちゃいけないから、戦争の危険のあることもやっちゃダメ、って言ってるんですよ」って！

だったら、「やられる前に敵の基地を先に攻撃する」なんてことは憲法に違反するんじゃないの??

やっぱり「やる」、「やられる」なんていうおっかない世界にならないようにすることこそ、大事なんだね。そのためにはどうしたらいいのか、普段から考え続けなくちゃいけないんだね。